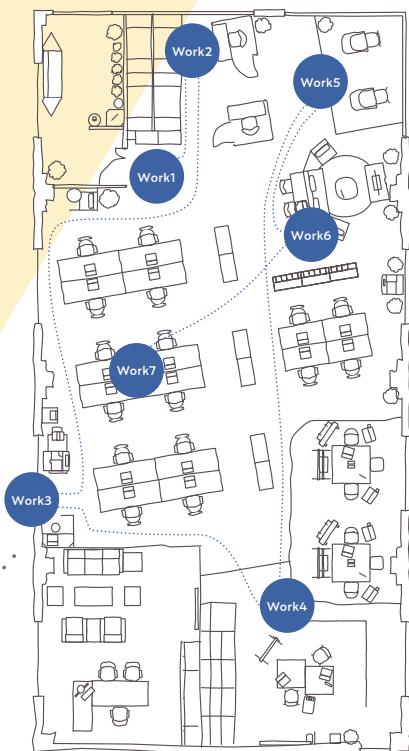


ニューノーマルオフィスで働く、 あるワーカーの一日

働き方に合わせて「場」を選択

ニューノーマルオフィスでは、仕事の内容や目的に合わせて働く「場」を自由に選択できる空間づくりを行います。また、密になりがちなオフィス空間に適度な距離感を設定します。その結果、多様な働き方に対応でき、より効率的に仕事がはかどって生産性が向上するほか、交通費などコストの削減も期待できます。さらに、ソーシャルディスタンスに配慮した感染症対策により、ワーカーが安心して働ける環境を構築することができます。



13:00
Work4

思い立ったら、すぐミーティング



ラーダーパネルで仕切られたフリースペースでテーブルとチェア、ホワイトボードを、サッと移動させて打ち合わせ。会議室の確保や参加人数の増減も気にする必要がなく、思い立った時にアイデアを持ち寄ることができます。

これまで… 会議室

会議室が空いていない時は、すぐにミーティングができません。



15:00
Work5

取引先と WEB で商談



ソロワークソファーに座り、背景を気にすることなく取引先の担当者とオンライン商談。感染症対策につながるだけでなく、訪問先への移動時間が省けるために、これまでよりも商談数を増やすことができます。

これまで… 外出

商談のために取引先を訪問。移動に時間が費やされ、車のガソリン代や電車代なども掛かります。

